

カイジ ファイナルゲーム (2019)

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 128分
初公開日 2020/01/10
公開情報 東宝
映倫 G

【キャッチコピー】

これで最後だ。

【解説】

福本伸行の同名人気コミックスを藤原竜也の主演で実写映画化した「カイジ」シリーズの第3弾にして最終回となるギャンブル・サスペンス・ムービー。原作者自らが脚本に携わり、原作にはないオリジナルゲームが登場する中、一発逆転を狙う主人公カイジを待ち受ける予測不能の運命をスリリングに描き出す。共演は福士蒼汰、関水渚、新田真剣佑、吉田鋼太郎。監督は前2作に引き続き佐藤東弥。

国中が熱狂した東京オリンピックの終了を機に、景気が急速に悪化していった日本。いまや金のない弱者はただ生きていくこともままならない過酷な日々を送っていた。自堕落な生活を送る伊藤カイジもまた、薄給の派遣生活でカツカツのその日暮らしを続けていた。ある日、そんなカイジに声を掛けてきたのは、帝愛グループ企業のひとつを任される社長にまで出世したという大槻太郎。彼がカイジに見せた一枚のチラシ。そこには“第5回若者救済イベント開催！バベルの塔”の文字が。それは金を持って余した大金持ちの老人が主催するイベントで、ビルの屋上に立てられた棒の Teppen に貼られたカードを奪い合うという単純なゲーム。勝者には巨額の賞金が約束されていた。こうして再び、天国と地獄が背中合わせの、究極のギャンブルの世界へと足を踏み入れてしまうカイジだったが…。

【クレジット】

監督	佐藤東弥
製作	沢桂一 堀義貴 市川南 菊川雄士 角田真敏 山口雅俊
企画プロデュース	藤村直人
エグゼクティブプロデューサー	伊藤響
制作プロデューサー	渡邊浩仁 小泉守
原作	福本伸行
脚本	福本伸行 徳永友一
撮影	小原崇資
美術	樫山智恵子
編集	佐藤崇

音楽	菅野祐悟	
照明	木村明生	
録音	菊地啓太	
装飾	高橋光	
VE	弓削聡	
VFXスーパーバイザー	堀尾知徳	
記録	初山澄乃	
制作担当	芳野峻大	
助監督	伊野部陽平	
キャスティングプロデューサー	杉野剛	
出演	藤原竜也	伊藤カイジ
	福士蒼汰	高倉浩介
	関水渚	桐野加奈子
	山崎育三郎	西野佳志
	前田公輝	高瀬強士
	瀬戸利樹	菅原太一
	笠松将	
	渡辺佑太郎	
	小平大智	
	宮本裕子	
	斉木しげる	
	小林勝也	
	酒向芳	
	工藤俊作	
	たかお鷹	
	矢野聖人	
	大空ゆうひ	
	福本伸行	
	篠田麻里子	最後の審判挑戦者
	新田真剣佑	廣瀬湊
	松尾スズキ	大槻太郎
	生瀬勝久	Katsuhisa Namase 坂崎孝太郎
	天海祐希	遠藤凜子
	金田明夫	渋谷総一郎
	伊武雅刀	東郷滋
	吉田鋼太郎	黒崎義裕